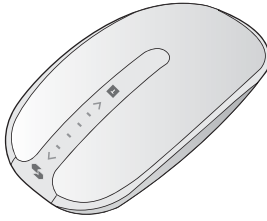


# タッチジェスチャー ワイヤレスマウス取扱説明書

MA-TOUCH3シリーズ

MA-TOUCH3  
R 201-125737



最初に  
ご確認ください

- マウス本体 …………… 1台
- 超小型レシーバー …………… 1台
- 単四乾電池(テスト用) …… 2本
- 取扱説明書 …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警告
4. 対応機種・対応OS
5. 接続手順
6. 各部の名称とはたらき
7. マウスの準備(電池の入れ方)
8. マウスの接続(レシーバーの接続)
9. 操作方法
10. 「故障かな…」と思ったら
11. オンライン製品サポート
12. 保証規定

## 1. はじめに

この度は、タッチジェスチャーワイヤレスマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 2. 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。  
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 3. 警告

### ■テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。  
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。  
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。  
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。  
●テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。  
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。  
●状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

### ■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 4. 対応機種・対応OS

### ■対応機種

●Windows搭載パソコン、Apple Macシリーズ、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

### ■対応OS

●Windows 8・7・Vista・XP・2000 ●Mac OS X(10.3~)\*1~\*2

\*1:Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。  
ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

\*2:Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、トラックパッドのスクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「トラックパッド」→「スクロールとズーム」タブの中の「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。

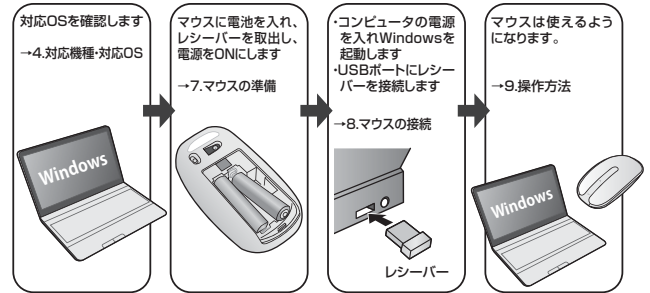
※機種により対応できないものもあります。

※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

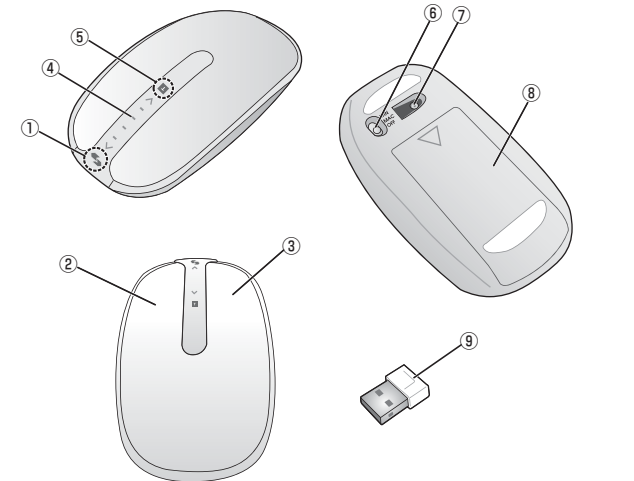
※バージョンにより機能が異なります。詳細は「9.操作方法」を参照してください。

## 5. 接続手順

詳細は各ページをご覧ください。



## 6. 各部の名称とはたらき



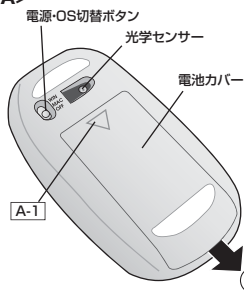
- ①ジェスチャーセンサー …… この部分をタッチしながらマウスを前後左右、斜め方向に動かすことで、さまざまなショートカットキーを機能させることができます。使用されているOSによって機能が異なります。  
※機能に関しては「9.操作方法」を参照してください。
- ②左ボタン機能 …………… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。
- ③右ボタン機能 …………… 右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示も行うことができます。
- ④スクロールセンサー …… スクロールセンサー上で指を前後にスワイプさせることで、画面がスクロールします。
- ⑤スクロールモードセンサー …… この部分をタッチしながらマウスを前後左右に動かすと、画面を縦横にスクロールすることができます。
- ⑥電源・OS切替ボタン …… マウス本体の電源をON-OFFします。  
また、使用されているOS(Windows/Mac OS)によって機能を切替えることができます。※機能に関しては「9.操作方法」を参照してください。
- ⑦光学センサー …………… 光学センサーが動きを読み取ってくれるから、正確で自然な動きを実現します。
- ⑧電池カバー …………… このカバーを取外して、電池を入れます。
- ⑨超小型レシーバー …… 14.5×18mmの超小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りわずか9mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

## 7. マウスの準備 (電池の入れ方)

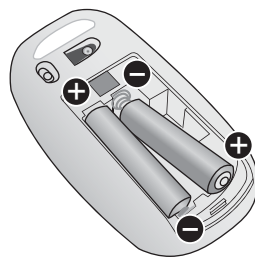
1. マウス表面の **A-1** 部分を押しながら、電池カバーを **(A)** 方向にスライドさせて電池カバーを外取します。  
<図A>
2. 付属の単四乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。<図B>
3. 電池カバーを、取外したときの手順と逆の手順で取付けます。
4. 電源スイッチをONにすると、光学センサーが一瞬点灯し、すぐに消灯します。超小型レシーバーがパソコンに接続された状態で、パソコンの電源がONの時は、光学センサーが点灯を続けます。

- ※マウスを動作させている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり光学センサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。
- ※電池交換の際には、新品の単四アルカリ乾電池を2本ご使用ください。(付属の電池はテスト用ですので、寿命が短くなっています。)
- ※異なるメーカーの電池を組合わせて使用しないでください。
- ※電池交換の際は、マウスでの電源をOFFの状態で行ってください。
- ※空になった電池をマウス内にそのまま置いておくと液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。

<図A>

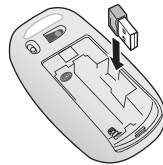


<図B>



## ■レシーバーの取外しについて

電池カバーを取外し、電池を外してからレシーバーを取外してください。



## 8. マウスの接続 (レシーバーの接続)

### ■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

<Windows 8の場合>

#### タッチパネル操作の場合

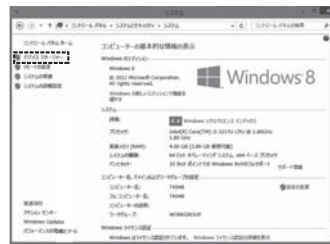
「スタート画面 (modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

#### マウス(タッチパッド)操作の場合

「スタート画面 (modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



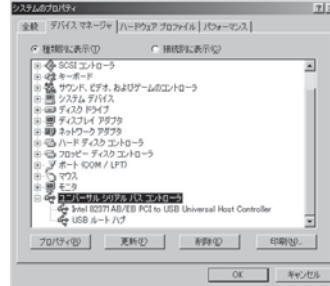
## 8. マウスの接続 (レシーバーの接続) (続き)



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。  
USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。  
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペーター名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

<Windows 7/Vista/XP-2000の場合>

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。  
USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。  
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペーター名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

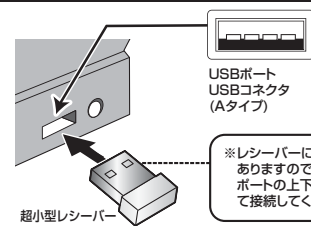
### ■BIOS上でUSBがdisable/ディセーブル(無効)になっている場合

●BIOS上のUSBをenable/イネーブル(有効)にしてください。  
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

### ■レシーバーを接続

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

- ① コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ② レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。



- ③ 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

<Windows 8の場合>

特に表示は出ません。

<Windows 7の場合>

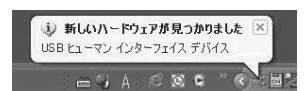
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows XP-2000の場合>

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



(裏面へ続く)

## 9. 操作方法

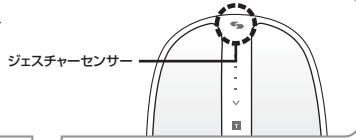
本製品は、マウスジェスチャーを使用することで、便利なショートカットキーを簡単に動作させることができます。使用されているOS (Windows/Mac)、バージョンにより動作が異なります。  
※動作一覧は次の図をご覧ください。

### ■Windowsモードでご使用の場合

電源・OS切替ボタン……ボタンをWINモードに切替えます。



ジェスチャーセンサーをタッチしながら、下の図のようにマウスを動かします。



#### Windows 8の場合

拡大  
(Ctrl + 「+」キー)

起動中アプリ一覧ウィンドウ表示  
(Ctrl + Windows + Tabキー)

チャーム表示  
(Windows + 「C」キー)

戻る  
(Alt + 「←」キー)

進む  
(Alt + 「→」キー)

スタート画面表示  
(Windowsキー)

「↓↓」キー  
起動中アプリ一覧ウィンドウなどで項目を下へ移動できます。  
※ジェスチャーセンサーを離すと「Enter」キーになります。

縮小  
(Ctrl + 「-」キー)

※ディスプレイ設定を「拡張」にして使用している場合、「起動中アプリ一覧ウィンドウ」「スタート画面」「チャーム」は、表示されるディスプレイが変わる場合があります。

#### Windows 7・Vista・XP・2000の場合

拡大  
(Ctrl + 「+」キー)

Windows 7・Vista：フリップ3D表示  
Windows XP・2000：機能なし

機能なし

戻る  
(Alt + 「←」キー)

進む  
(Alt + 「→」キー)

スタートメニュー

「↓↓」キー  
フリップ3Dなどでウィンドウを選択・決定できます。  
※ジェスチャーセンサーを離すと「Enter」キーになります。

縮小  
(Ctrl + 「-」キー)

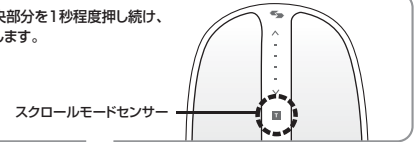
## 9. 操作方法(続き)

### ■Macモードでご使用の場合

電源・OS切替ボタン……ボタンをMACモードに切替えます。



スクロールモードセンサー中央部分を1秒程度押し続け、下の図のようにマウスを動かします。



上スクロール

左スクロール

右スクロール

下スクロール

※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、トラックパッドのスクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「トラックパッド」→「スクロールとズーム」タブの中の「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。

## 10.「故障かな…」と思ったら

### Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「7.マウスの準備」参照)
2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「8.マウスの接続の「レシーバーを接続」参照)
3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(「7.マウスの準備」参照)

### Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、右ボタンや左ボタンを押してください。マウスが復帰する際、多少時間がかかることがあります。

### Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。
3. ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線通信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるといった機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなる場合がありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを押し直してください。
4. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

### Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

### Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1. ハイカラーモードを選択してください。
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 11.オンライン製品サポート

お問合せは弊社WEBサイト  
(<http://www.sanwa.co.jp/>)より「お客様サポート」→「お問い合わせ窓口一覧」→「製品について」→「マウス」のリンクをたどり、WEBでのお問い合わせ「入力フォームはこちら」に必要事項を記入して送信してください。

## 12.保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
- ①保証書をご提示いただけない場合。
  - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ③故障の原因が取扱上の不注意による場合。
  - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
  - よくある質問(Q&A)
  - ドライバのダウンロード
  - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

### ▼トップページから



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

### ▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2012.11現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

12/11/KSDaNo